

# 【帯広市(北海道)】 とかち帯広空港官民連携地域プラットフォーム

## 1. 背景・目的

- 「地域振興と帯広空港のあり方」として、地域産業政策の推進が進められる中、帯広空港の将来の方向性を検討し、ひいては地域振興に資する見解を地元意見として取りまとめる必要があったことから、地域プラットフォームが設置された。

## 2. 事業概要

**対象テーマ** 空港周辺地域の活性化に結び付く施策の検討

**プラットフォーム機能** 地元産官学金の協議による意見形成と発信

**支援内容**

- ・海外事例の調査(空港所在地域共生事業等)
- ・地域プラットフォーム運営事務
- ・官民連携事業に関する情報提供

## 3. 地域プラットフォームの取組概要

協議日程	協議内容	参加メンバー
意見交換 H28.2.25	・外部委員による講話 ・帯広空港の将来像(協議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帯広市</li> <li>・十勝町村会</li> <li>・十勝地区農業協同組合長会</li> <li>・帯広畜産大学</li> <li>・帯広信用金庫</li> <li>・十勝観光連盟</li> <li>・一般社団法人帯広観光コンベンション協会</li> <li>・公益財団法人とかち財団</li> <li>・帯広商工会議所地域開発委員会</li> <li>・帯広商工会議所</li> <li>・北海道十勝管内商工会連合会</li> <li>・帯広空港ターミナルビル株式会社</li> <li>・有識者</li> </ul>
第1回 H28.5.25	・プラットフォームの設置目的を理解 ・帯広空港の今後の方向性を協議	
第2回 H28.6.24	・帯広空港の民間委託に伴い期待される効果、課題、対応方を協議	
第3回 H28.7.19	・帯広空港の目指すべき方向性に関する協議	
第4回 H28.9.27	・「北海道発の提案(素案)」に関する意見交換を行い地元の声を集約	
第5回 H28.11.30	・今後のプラットフォームのあり方・テーマについて協議	
第6回 H29.3.1	・民間事業者と地域の連携に関する事例研究及び協議	
第7回 H29.9.11	・帯広空港を活用した地域振興に関する協議	



## 4. 取組成果

- 地元の産官学金が集い、プラットフォームを通じて官民連携事業に対する知識ノウハウを理解。官民連携事業が地域振興に必要であることを確認。
- 全8回の協議会議論を踏まえ、参加メンバーに対するアンケートを実施。とかち帯広空港周辺の今後の地域振興に向けて取り組んでいくべき事項について意見を集約するとともに課題を整理。
- 国による支援終了後(平成30年度以降)も、空港を核とする地域振興に向けた取組み等を協議を予定。

アンケート結果	とかち帯広空港と地域振興という観点から親和性が高い事項
①観光業	移動手段の充実、多言語化対応、ガイド確保、体験型コンテンツ、観光資源の発掘・発信 等
②農業	ブランディング、共同開発、体験型コンテンツの整備
③物流業	生鮮食品の空輸、貨物ビルターミナルのハブ化 等
④小売業	物産展の開催スペース、空の駅整備 等
⑤製造業	工場の誘致、人口増加・雇用拡大 等
⑥情報通信業	観光資源のPR、WiFi環境の整備 等

## 5. 今後の活動計画

